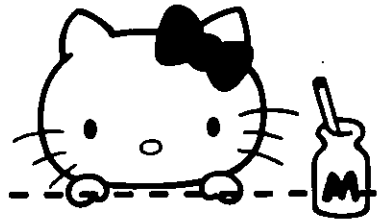
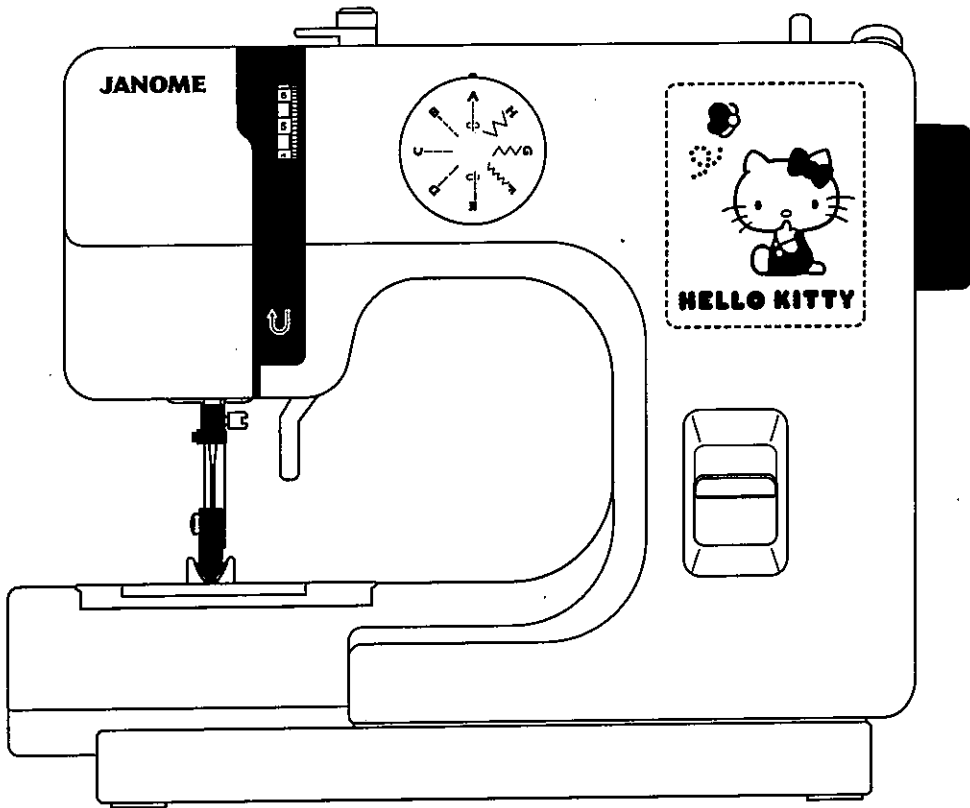


# HELLO KITTY



## コンパクトミシン KT-525

### 取扱説明書（保証書付）



お買い上げいただきありがとうございます。



#### ⚠️ ご使用前に

この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。  
特に「安全上のご注意」は、かならずお読みいただき、安全にお使いください。  
お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。




# 安全上のご注意

- ◆ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ◆ここに示した注意事項は、ミシンを安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。
- ◆お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに保管してください。
- ◆このミシンは、日本国内向け家庭用です。 For use in Japan only.




## 危害・損害の程度を表わす表示

|   |                                     |   |   |
|---|-------------------------------------|---|---|
|  <b>警告</b> | この表示の欄は「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。 |  <b>注意</b> | この表示の欄は「傷害を負う可能性および物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。 |
|---|-------------------------------------|---|---|


















## 本文中の図記号の意味

|   |  |
|---|--|
|  | △記号は、気を付けていただきたい「注意」の内容です。<br>図の中には具体的な注意内容を表示しています。(左図の場合は一般的な注意) |
|  | ⊘記号は、行ってはいけない「禁止」の内容です。<br>図の中には具体的な禁止内容を表示しています。(左図の場合は分解禁止)      |
|  | ●記号は、必ず実行していただく「強制」の内容です。<br>図の中には具体的な指示内容を表示しています。(左図の場合は一般的な強制)  |

## 警告 感電・火災の恐れがあります。

|   |                            |   |  |   |
|---|----------------------------|---|--|---|
|  <b>必ず実行</b> | 一般家庭用、交流電源 100 V でご使用ください。 |  <b>必ずプラグを抜く</b> | 以下のようなときは、AC アダプターをコンセントから抜いてください。<br>・ミシンのそばを離れるとき<br>・ミシンを使用したあと<br>・ミシン使用中に停電したとき |  |
|---|----------------------------|---|--|---|

## 注意 感電・火災・けがの原因となります。

|   |  |   |  |
|---|--|---|--|
|  <b>分解禁止</b> | お客様自身での分解はしないでください。<br>   |  <b>必ず実行</b>     | お子様がお使用になるときや、お子様の近くでご使用される時は、特に安全に注意してください。<br>                                |
|  <b>接触禁止</b> | ミシンの操作中は、針から目を離さないようにし、針・はずみ車・天びんなどすべて動いている部分に手を近づけないでください。<br> |  <b>必ず実行</b>     | AC アダプターを抜くときは、コードを引っ張らず AC アダプターを持って抜いてください。  |
|  <b>禁止</b>   | ぬい中に布を無理に引っ張ったり、押したりしないでください。針が曲がり、針折れの原因になります。  |  <b>必ずプラグを抜く</b> | 以下のことをするときは、AC アダプターをコンセントから抜いてください。<br>・針を交換するとき<br>・上糸、下糸をセットするとき<br>・ミシンのお手入れを行うとき  |
|  <b>禁止</b>   | 曲がった針はご使用にならないでください。<br>  |  <b>禁止</b>       | ミシンに以下の異常があるときは、速やかに使用を停止し、AC アダプターをコンセントから抜いてお買い上げの販売店にて点検・修理・調整をお受けください。<br>・正常に作動しないとき<br>・水に濡れたとき<br>・落下などにより破損したとき<br>・異常な臭い・音がするとき<br>・AC アダプター・プラグ類が破損、劣化したとき |
|  <b>禁止</b>   | ソケット部に糸くずや、ほこりがたまらないようにしてください。   |  <b>禁止</b>       |  |
|  <b>禁止</b>   | フットスイッチの上に、物をのせないでください。  |  <b>必ず実行</b>     |  |
|  <b>必ず実行</b> | 針および押さえは、確実に固定してください。<br>針が押さえにあたり、けがの原因になります。   |   |  |

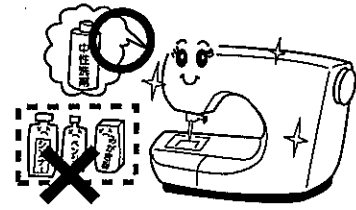
## 目次

|                      |       |
|----------------------|-------|
| ●各部のなまえ .....        | 2     |
| ●標準付属品 .....         | 2     |
| ●電源のつなぎ方 .....       | 3     |
| ★スイッチの入れ方、切り方 .....  | 3     |
| ●押さえの上げ方、下げ方 .....   | 4     |
| ●返しぬいレバー .....       | 4     |
| ●下糸の準備 .....         | 5～7   |
| ★糸こまの取り付け方 .....     | 5     |
| ★ボビンの取り出し方 .....     | 5     |
| ★下糸の巻き方 .....        | 6     |
| ★ボビンのセット .....       | 7     |
| ●上糸の準備 .....         | 8～9   |
| ★上糸のかけ方 .....        | 8     |
| ★下糸の引きあげ方 .....      | 9     |
| ●針の取りかえ方 .....       | 10    |
| ●糸と針の選び方 .....       | 10    |
| ●糸調子の合わせ方 .....      | 11    |
| ●模様を選び方 .....        | 12    |
| ●直線ぬい .....          | 13～14 |
| ★ぬい始め .....          | 13    |
| ★ぬい方向のかえ方 .....      | 13    |
| ★ぬい終わり .....         | 14    |
| ●ジグザグぬい .....        | 14    |
| ●ミシンのお手入れ .....      | 15    |
| ●ミシンの調子が悪いときの直し方 ... | 16    |

## おとり扱いについての お願い

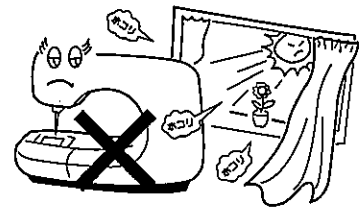
### ◇ご使用前に

- ① ほこりや油などで、ぬう布を汚さないように、使う前に乾いたやわらかい布でよく拭いてください。
- ② シンナー・ベンジン・ミガキ粉は絶対に使用しないでください。



### ◇いつまでもご愛用いただくために

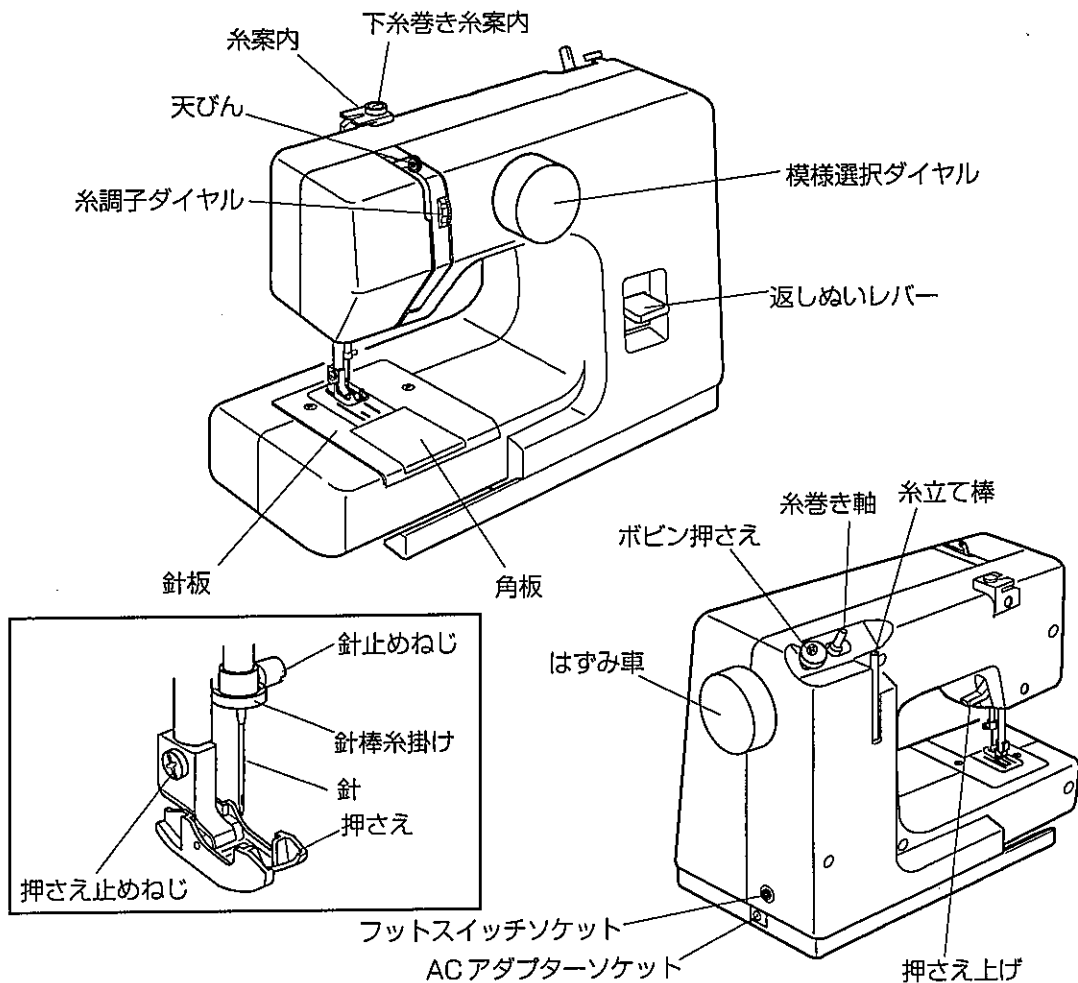
- ① 長時間日光に当てないでください。
- ② 湿気やほこりの多いところは避けてください。
- ③ 落としたり、ぶつけるなど衝撃を与えないでください。



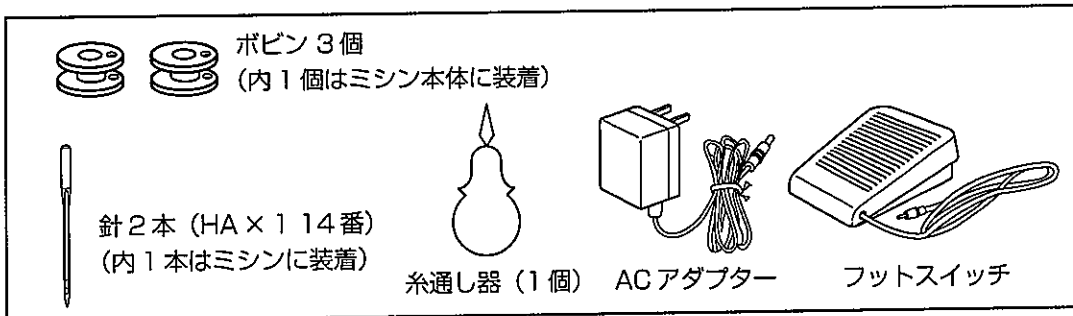
### ◇修理・調整についてのご案内

万一不調になったり故障を生じたときは、「ミシンの調子が悪いときの直し方」(16ページ)により点検・調整を行ってください。

## ●各部のなまえ



## ●標準付属品

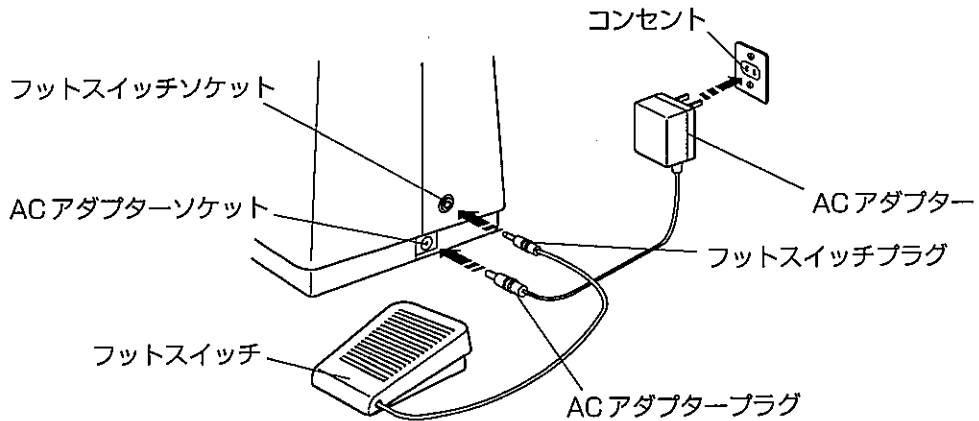


※ボビン、針はお近くの手芸店でお求めいただけます。  
 ボビン：水平釜用プラボビン (ボビン高さは11.5ミリ)  
 針：家庭用ミシン針 (HA×114番)

## ●電源のつなぎ方

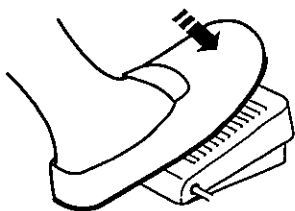
### ⚠ 警告

ミシンを使わないときは、必ずACアダプターをコンセントから抜いてください。  
また、フットスイッチの上に物を置かないでください。  
感電・火災・けがの原因になります。



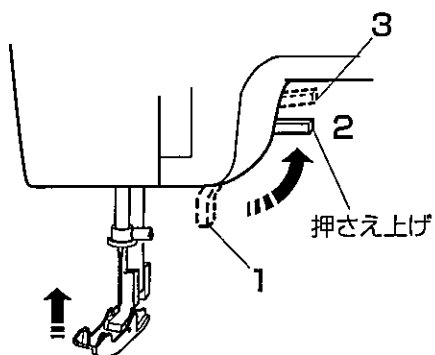
- ① フットスイッチプラグをフットスイッチソケットに差し込みます。
- ② ACアダプタープラグをACアダプターソケットに差し込みます。
- ③ ACアダプターをコンセントに差し込みます。

## ★スイッチの入れ方、切り方



フットスイッチを踏むと、スイッチが入りミシンが回転します。踏み込みをはなすと、スイッチが切れミシンは止まります。

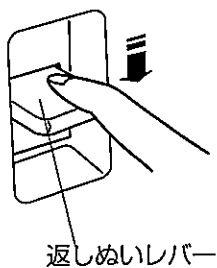
## ●押さえの上げ方、下げ方



押さえ上げで、押さえの上げ下げを行います。普通に上げた位置よりさらに上げることもでき、厚い布を入れるときの補助リフトとして使用します。

- 1 押さえ上げを下げた位置  
ぬうときは、下げておきます。
- 2 普通に上げた位置  
布を取り出すときに上げます。
- 3 さらに上げた位置  
補助リフトで、厚い布などが入れやすくなります。

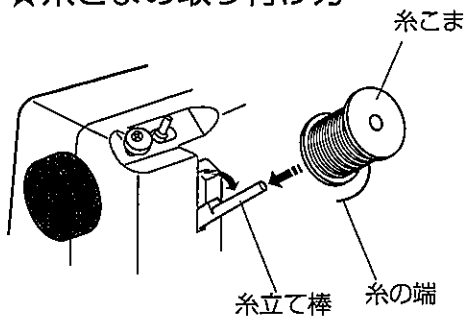
## ●返しぬいレバー



ミシンが動いているとき、「返しぬいレバー」を押しているあいだは「返しぬい」をし、指をはなすと「前進ぬい」になります。

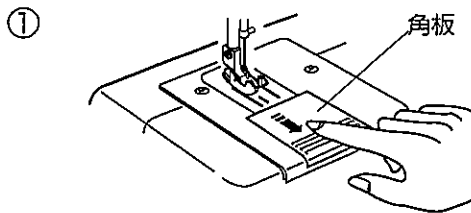
## ●下糸の準備

### ★糸こまの取り付け方

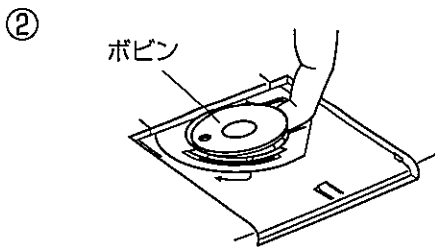


糸立て棒は、ミシン本体に収納されていますので、向こう側に倒します。  
糸の端を図の方向に出し、糸こまを糸立て棒にセットします。

### ★ボビンの取り出し方

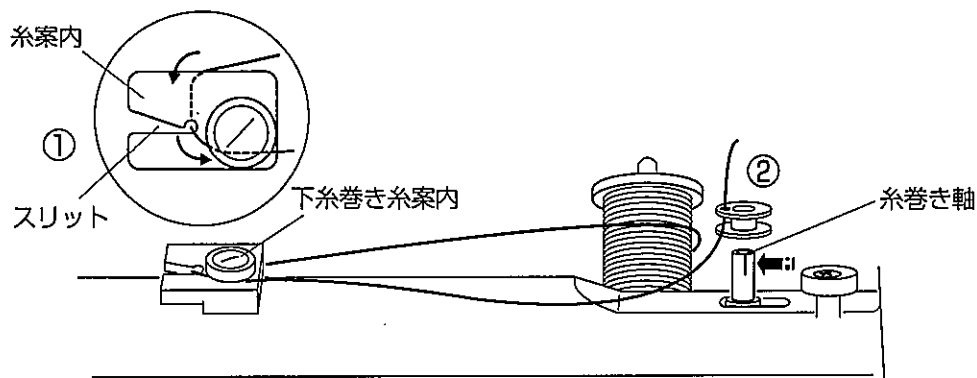


① 角板を手前にずらして外します。



② ボビンを取り出します。

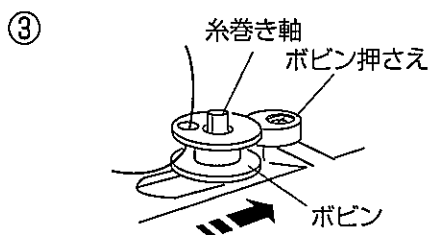
## ★下糸の巻き方



### ⚠ 注意

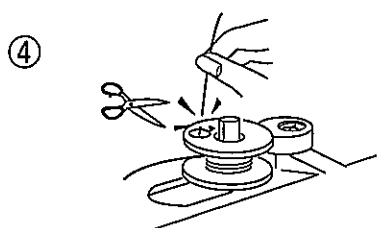
糸巻き中は、天びん、針も動きますので、動く部分には手を近付けないでください。  
けがの原因になります。

- ① 糸を「糸案内」の向こう側からスリットを通し、下糸巻き糸案内の下を通します。

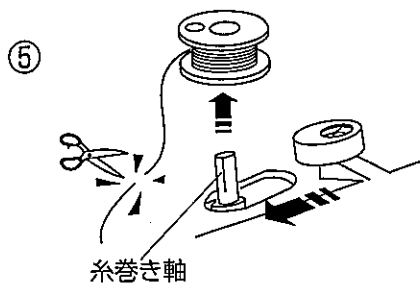


- ② ボビンの穴に内側から糸を通し、糸巻き軸を左へ押し糸巻き軸にボビンを差し込みます。

- ③ 糸巻き軸をボビン押さえの方に押しつけます。



- ④ 糸の端をつまんだまま、フットスイッチを踏んで巻き始めます。糸がボビンに2～3重ぐらい巻きついたら、ミシンを止めて穴のきわで糸を切ります。

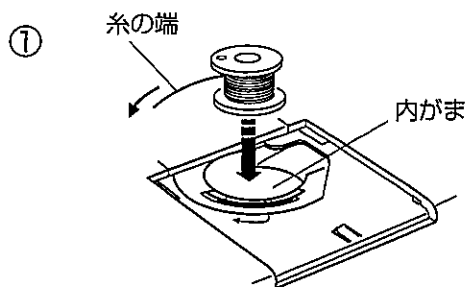


- ⑤ 再びミシンを動かし巻き終わったら、ミシンを止めます。糸巻き軸をもとの位置にもどし、糸巻き軸よりボビンを外して糸を切ります。

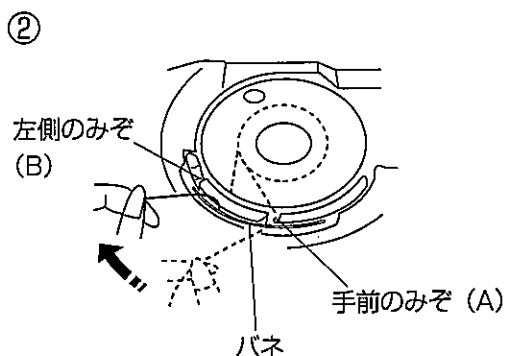
※ 糸巻き軸を手で動かすときは、必ずミシンを止めてから動かしてください。



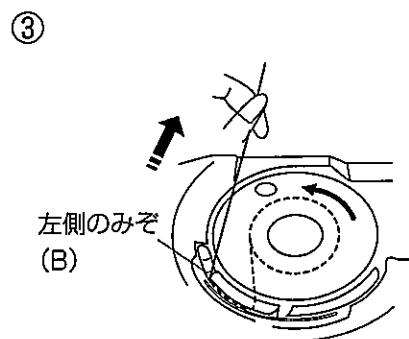
## ★ボビンのセット



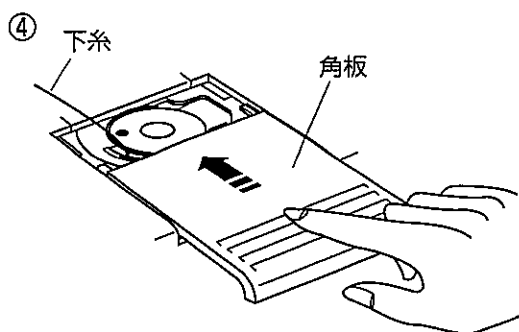
① 糸の端を矢印方向に出し、ボビンの内がまに入れます。



② 糸の端を引きながら、手前のみぞ (A) に掛けます。糸を引きながら左へ移動させ、みぞの外とバネの間を通して、左側のみぞ (B) のところに出します。



③ 糸を左側のみぞ (B) に掛けるように、向こう側に出します。  
 ※ 糸を引き出したとき、ボビンは反時計方向に回転します。時計方向に回転した場合には、ボビンを上下逆に入れかえてください。



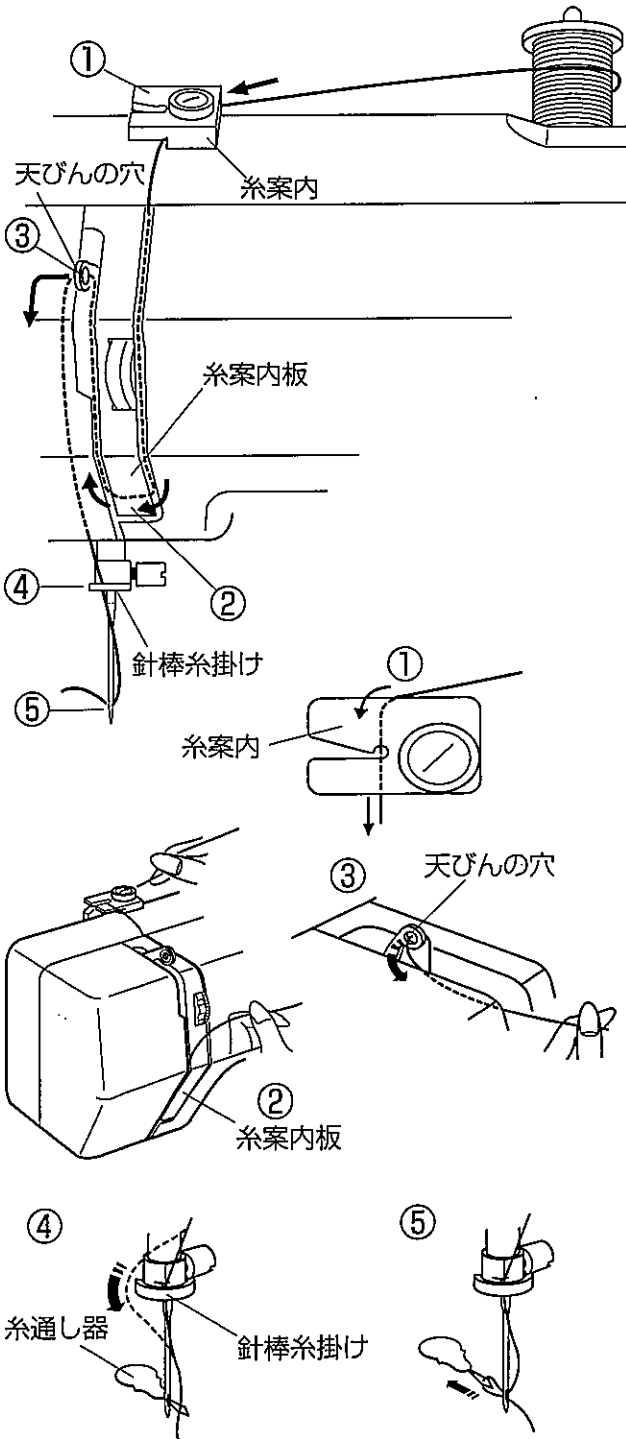
④ 下糸を、10cmくらい向こう側へ引き出します。  
 角板をスライドさせ取り付けます。

# ●上糸の準備

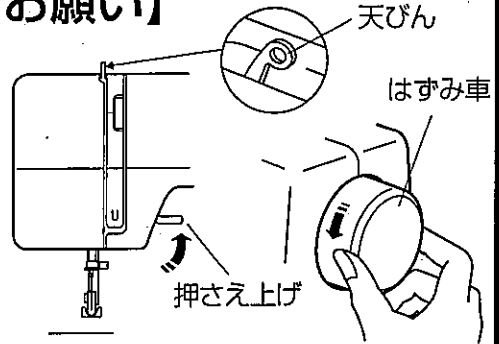
## ★上糸のかけ方

### ⚠ 注意

上糸かけのときには、必ずアダプタープラグをアダプターソケットから抜いてください。けがの原因になります。



### 【お願い】



押さえ上げをあげます。  
はずみ車を手で手前にまわして、天びんをいちばん上にあげます。

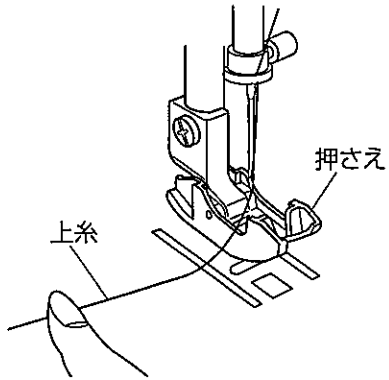
### 【糸かけ】

- ① 糸を糸案内に向こう側から手前にかけてます。
- ② 糸を糸案内板にそって下までおろし、左上に引きあげます。
- ③ 糸を天びんの穴に右から左へ通し、まっすぐ下に通します。
- ④ 糸を針棒糸掛けに左からかけます。
- ⑤ 針には、糸通し器を使って手前から向こう側に通します。

※糸通し器は針のうしろから入れます。

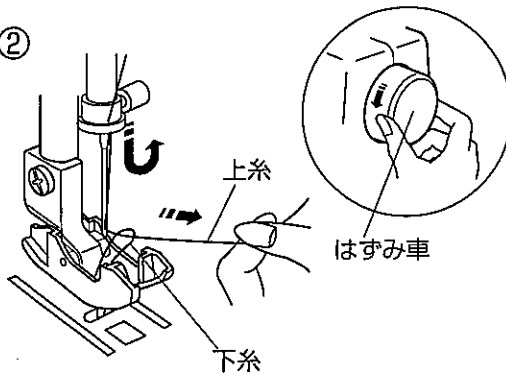
## ★下糸の引きあげ方

①



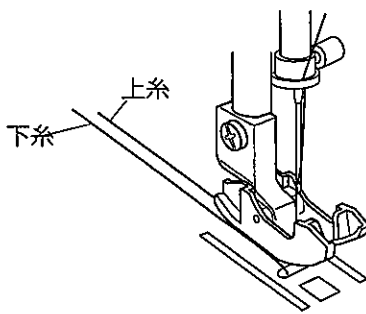
① 「押さえ」をあげ、上糸の端を指で押さえておきます。

②



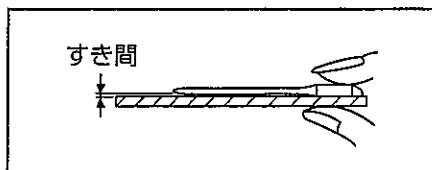
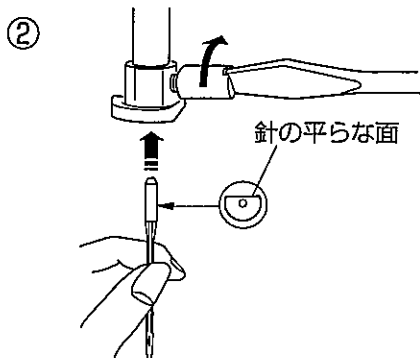
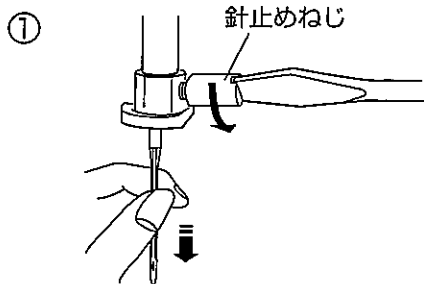
② はずみ車を手前に1回転させ、上糸を軽く引くと、下糸の輪が引き出されます。輪をつまみ、下糸を引き出します。

③



③ 上糸と下糸を「押さえ」の下にして、後ろへそろえて10cmくらい出します。

## ●針の取りかえ方



### ⚠ 注意

針の取りかえは、必ずACアダプターをコンセントから抜いてください。  
けがの原因になります。

① 針止めねじをドライバーで手前に1～2回まわしてゆるめ、針を外します。

※ ドライバーは、標準付属に含まれていません。

② 針の平らな面を向こう側に向けて、針が止まる位置まで差し込み、針止めねじをしっかりしめます。

### 【針の調べ方】

針の平らな面を平らな物（針板など）に置いたとき、すき間が針先まで平均に見えるのが良い針です。  
針先が曲がったり、つぶれているものは使わないようにしてください。

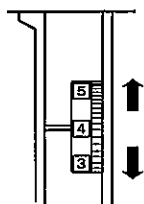
## ●糸と針の選び方

| 布地の種類                  | 糸の番号                                | 針の番号    |
|------------------------|-------------------------------------|---------|
| ■普通地：ギンガム、シーチング、ブロードなど | 絹50<br>綿50<br>ポリエステル50～90<br>ナイロン50 | 11番～14番 |

※ 針は購入時、（HA×1 14番）が付属されています。

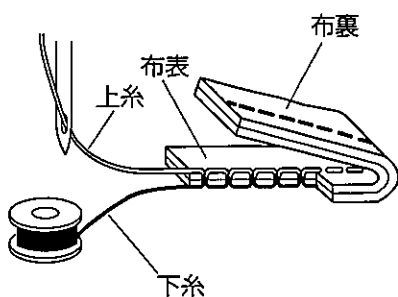
※ 布地で特に厚いものや、固い布地は、布を送らないことがありますのでご注意ください。  
ぬう前に、手ではずみ車をまわし、布を買通る様子や布の送りぐあいをたしかめてぬい始めてください。

## ●糸調子の合わせ方



糸調子がうまくとれない場合は、糸調子ダイヤルをまわして調節してください。

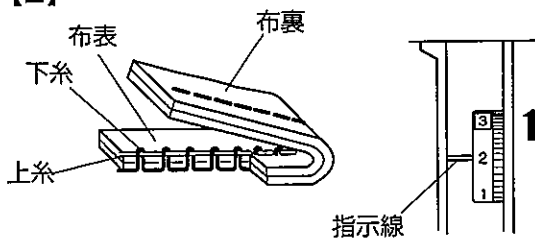
【1】



【1】正しい糸調子

上糸と下糸が布地のほぼ中央で交わります。

【2】

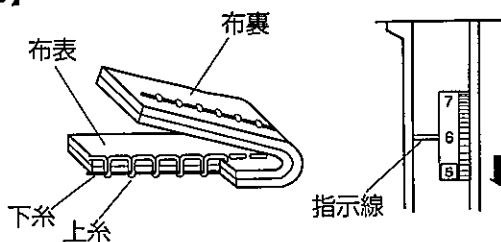


【2】上糸が強すぎる

下糸が布の表に出ます。

※糸調子ダイヤルをまわし、小さい数値を指示線に合わせます。

【3】



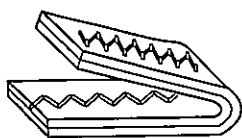
【3】上糸が弱すぎる

上糸が布の裏に引き出されます。

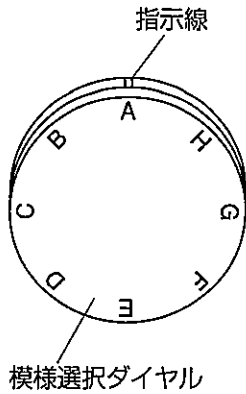
※糸調子ダイヤルをまわし、大きい数値を指示線に合わせます。

### ■ジグザグぬいの糸調子

ジグザグぬいの場合は、直線ぬいのときより上糸調子をやや弱めにし、上糸が布の裏側に少し出るようにすると、きれいにぬえます。



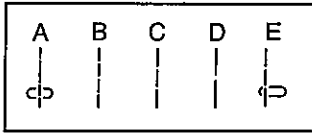
## ● 模様の選び方



模様選択ダイヤルをまわし、指示線に模様(記号)を合わせ選びます。

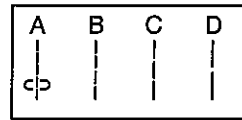
※模様を選ぶときは、針を布からあげてください。  
針をさげて模様選択ダイヤルをまわすと布をいためたり、針曲がり、針折れの原因になります。

【直線ぬい】・・・A～E

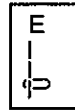


※ぬい目のあらかさはA、B、C(E)、Dの順にあらくなります。

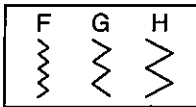
《針位置》・・・模様A～Dの針位置は針穴の中央(○)です。



《針位置》・・・模様Eの針位置は針穴の左(○)です。





【ジグザグぬい】・・・F～H



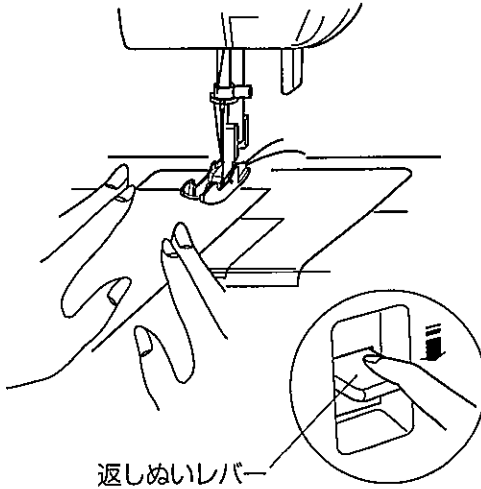
※ぬい目の幅F(小)、G(中)、H(大)の3種類です。

## ●直線ぬい

| ミシンのセット |     |   |   |   |   |
|---------|-----|---|---|---|---|
| 模様      | A   | B | C | D | E |
|         | ⌞   |   |   |   | ⌞ |
| 糸調子     | 2～6 |   |   |   |   |

※ぬい目あらかの異なる5種類の中から選んでください。模様「」のぬい目あらかは、模様「」と同じです。

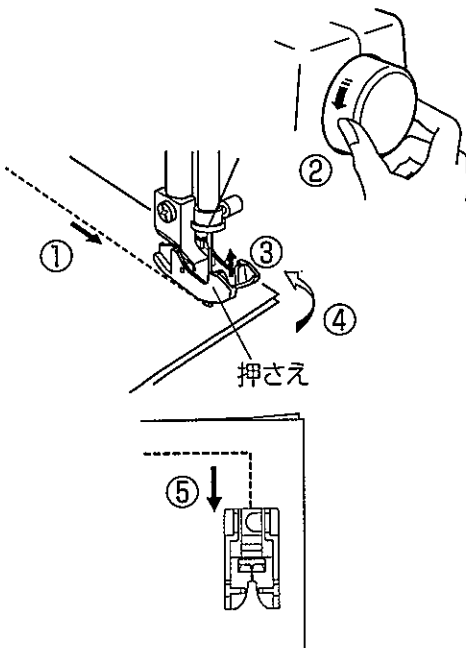
### ★ぬい始め



上糸と下糸を押さえの下を通し、向こう側に引き出し、押さえをさげてぬい始めます。

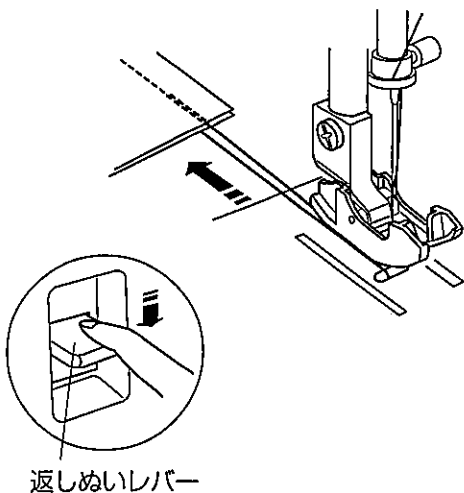
※ぬい始めのほつれ止めは、返しぬいレバーを押しながら数針返しぬいをします。

### ★ぬい方向のかえ方



- ① 布地の角まできたら、ストップします。
- ② はずみ車を手前にまわして、針を布に刺します。
- ③ 「押さえ」をあげます。
- ④ 針を軸にして布地をまわし、ぬい方向にセットします。
- ⑤ 「押さえ」をさげて、ぬい始めます。

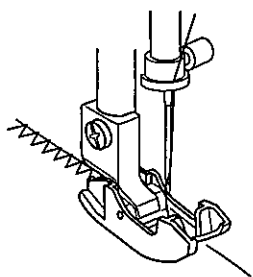
## ★ぬい終わり



ぬい始めと同じように、ほつれ止めのために、返しぬいレバーを押して返しぬいをします。  
 押さえをあげて、布を向こう側に静かに引き出し、はさみで糸を切ります。

## ●ジグザグぬい

| ミシンのセット |                  |                  |                  |
|---------|------------------|------------------|------------------|
| 模様      | F<br>∩<br>∩<br>∩ | G<br>∩<br>∩<br>∩ | H<br>∩<br>∩<br>∩ |
| 糸調子     | 2～5              |                  |                  |



ぬい目の幅（大、中、小）3種類の中から選んでください。

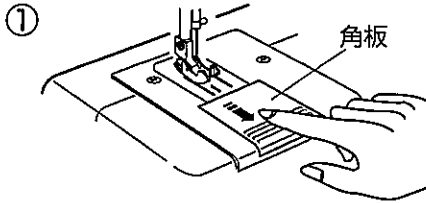
※かがりぬいのはきは、模様  $\sum^H$  を選び針を布端より少し外側に落ちるようにしてぬいます。



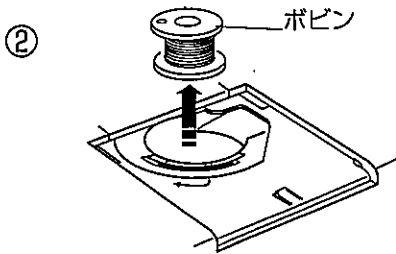
## ●ミシンのお手入れ

### ⚠ 注意

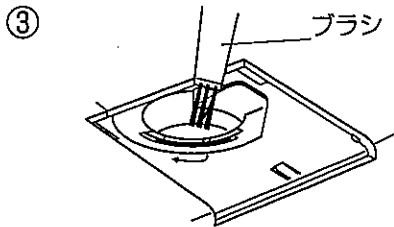
お手入れのときは、必ずACアダプターをコンセントから抜いてください。  
また、説明されている場所以外は分解しないでください。  
けがの原因になります。



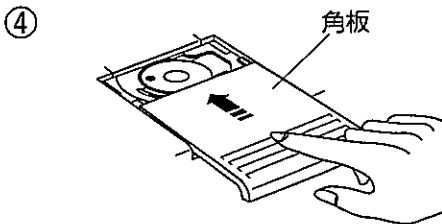
① 角板を外します。



② ボビンを取り出します。



③ ブラシなどで糸くずを掃除します。  
※ ブラシは、標準付属に含まれていません。



④ 角板を取り付けます。

## ●ミシンの調子が悪いときの直し方

| 調子が悪い場合      | その原因  | 直し方  |
|--------------|---|--|
| 上糸が切れる。      | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 上糸のかけ方がまちがっていたり、糸が必要以外のところからみついている。</li> <li>2. 上糸調子が強すぎる。</li> <li>3. 針が曲がっていたり、針先がつぶれている。</li> <li>4. 針の付け方がまちがっている。</li> <li>5. ぬい始めに、上糸・下糸を押えの下にそろえて引いていない。</li> <li>6. 針に対して糸が太すぎる。</li> </ol> | <p>8 ページ参照</p> <p>11 ページ参照</p> <p>10 ページ参照</p> <p>10 ページ参照</p> <p>13 ページ参照</p> <p>10 ページ参照</p> |
| 下糸が切れる。      | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 下糸の通し方が、まちがっている。</li> <li>2. ボビンにきずがあり、回転がなめらかでない。</li> </ol>   | <p>7 ページ参照</p> <p>ボビンを交換する。</p>  |
| 針が折れる。       | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 針の付け方がまちがっているか、針が曲がっている。</li> <li>2. 針止めねじのしめつけが、ゆるんでいる。</li> <li>3. ぬい終わったとき、布を手前に引いている。</li> </ol>  | <p>10 ページ参照</p> <p>10 ページ参照</p> <p>布を向こう側に出す。</p>  |
| ぬい目がとぶ。      | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 針の付け方がまちがっているか、針が曲がっている。</li> <li>2. 布に対して、針と糸が合っていない。</li> <li>3. 上糸のかけ方がまちがっている。</li> <li>4. 品質の悪い針を使用している。</li> </ol>  | <p>10 ページ参照</p> <p>10 ページ参照</p> <p>8 ページ参照</p> <p>針を交換する。</p>                                  |
| ぬい目がしわになる。   | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 上糸調子が合っていない。</li> <li>2. 上糸下糸のかけ方がまちがっていたり、糸が必要以外の部分からみついている。</li> <li>3. 布に対してぬい目があらずすぎる。</li> </ol>   | <p>11 ページ参照</p> <p>7、8 ページ参照</p> <p>細かい模様を選ぶ。</p>  |
| 布送りがうまくいかない。 | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 厚い布を使っている。</li> </ol>   | <p>試しぬいをして、送りを確かめる。</p>  |
| ミシンがまわらない。   | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 電源のつなぎ方がまちがっている。</li> <li>2. ボビンに糸がからまっている。</li> </ol>  | <p>3 ページ参照</p> <p>ボビンの糸を確認する。</p>  |
| 音が高い。        | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. かまの部分に、糸くずが巻きこまれている。</li> </ol>   | <p>15 ページ参照</p>  |

- 使用電圧：100V 50 / 60 Hz
- 消費電力：6 W
- 外形寸法：幅 約 28.9 cm X 奥行 約 12.7 cm X 高さ 約 22.8 cm
- 重量：約2.2 kg
- 使用針：家庭用 HA x 1
- 縫い速度：毎分 350 針

\*仕様及び外観は改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。

### ■保証について

- 保証期間内に、正常なご使用状態で、万一故障した場合には、保証書をそえてお求めの販売店、もしくは株式会社サンリオ品質管理部までお申しつけください。
- 保証内容は、保証規定に記載した通りです。
- その他ご不明の点がありましたら、株式会社サンリオ品質管理部へお問い合わせください。

### ■保証規定

- (1) 保証期間内に取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合には、お買い上げ店または下記お問い合わせ先に御依頼いただければ、無償対応を致します。
- (2) 保証期間内でも次の場合には、有償対応となります。  
 <イ>誤使用及び不当な修理・改造による故障及び破損  
 <ロ>お買い上げ後の使用における外観上の傷、汚れ及び落下等による故障または損傷  
 <ハ>天災、地震、水害、落雷、その他天災地変、公害、塩害  
 <ニ>本書の提示がない場合  
 <ホ>本書にお買い上げ日、お客様名、販売店印の記入がない場合、もしくは字句を書き換えられた場合
- (3) 本書は日本国内においてのみ有効です。  
This guarantee is valid only in Japan.
- (4) 本書は当社保証規定によって無償対応をお約束するもので、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- (5) 保証期間経過後の修理については、下記お問い合わせ先に御連絡ください。

\*アフターサービス/保証についてのお問い合わせ先：株式会社 サンリオ 品質管理部

〒141-8603 東京都品川区大崎1-6-1 (電話) 03-3779-8148 (受付時間) 10時~17時 (土日、祝日を除く)

●製造元 蛇の目ミシン工業株式会社

\*製品についてのお問い合わせ先：蛇の目ミシン工業株式会社「お客様相談窓口」

〒104-8311 東京都中央区京橋3-1-1 (電話) 03 (3277) 2200

## 保 証 書

|                            |  |   |   |
|----------------------------|--|---|---|
| 商 品 名                      | KT ミシン JN                                |   |   |
| 保 証 期 間                    | お買い上げ日より 6ヶ月                             |   |   |
| お買い上げ日                     | 年  | 月 | 日 |
| お<br>客<br>様                | ご住所 〒<br><br>TEL                         |   |   |
|                            | ご芳名 <span style="float: right;">様</span> |   |   |
| お<br>買<br>い<br>上<br>げ<br>店 | 店名・住所                                    |   |   |

本書は再発行しませんので、大切に保管してください。

保証元 株式会社サンリオ 東京都品川区大崎1-6-1 (電話) 03-3779-8148

